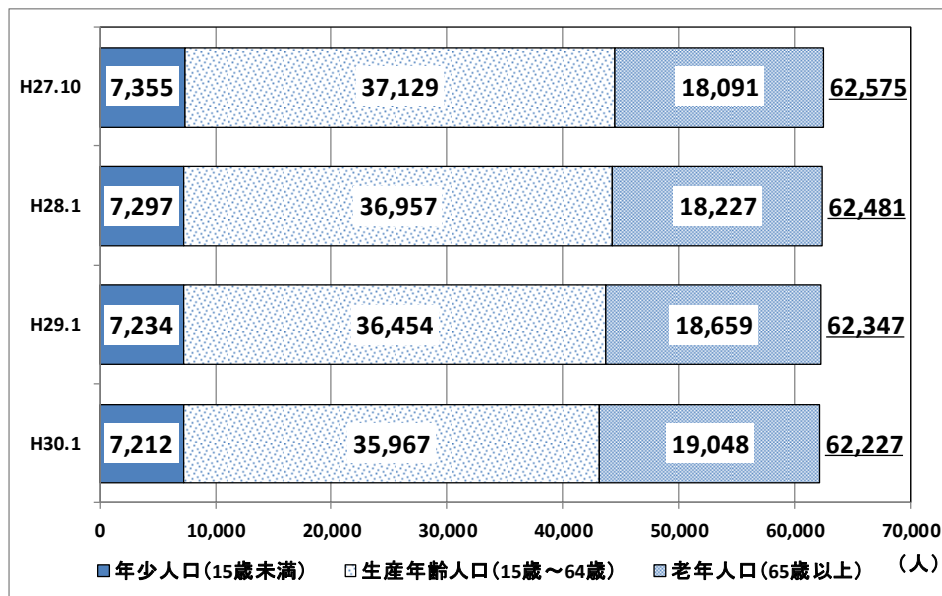


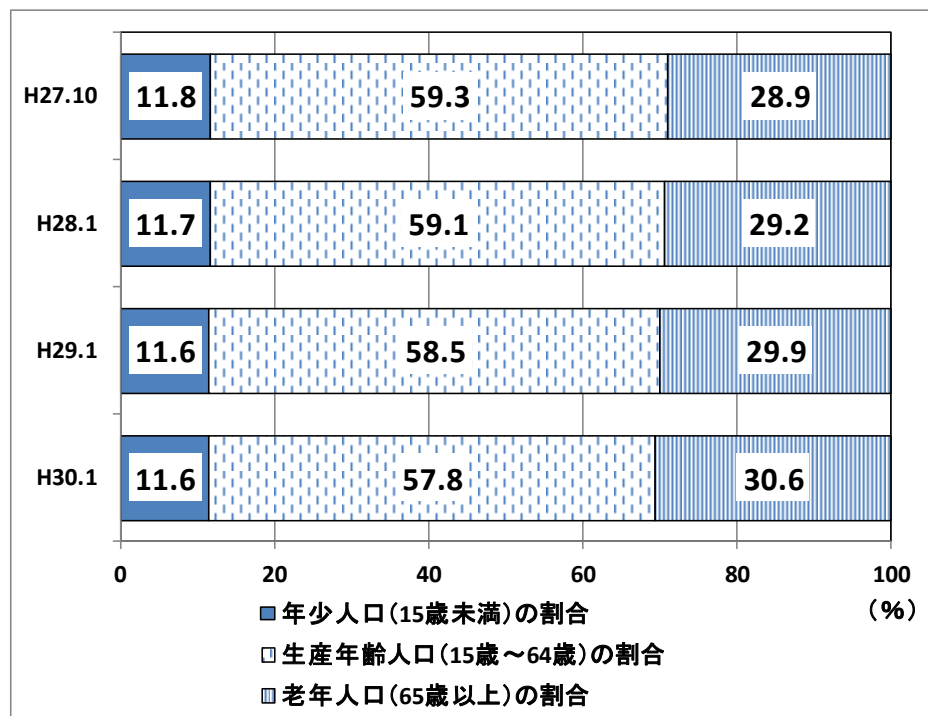
蓮田市の人口動向

図表-1 年齢 3 区分別人口及び総人口の推移



資料：住民基本台帳（市民課）

図表-2 年齢 3 区分別人口の構成割合の推移

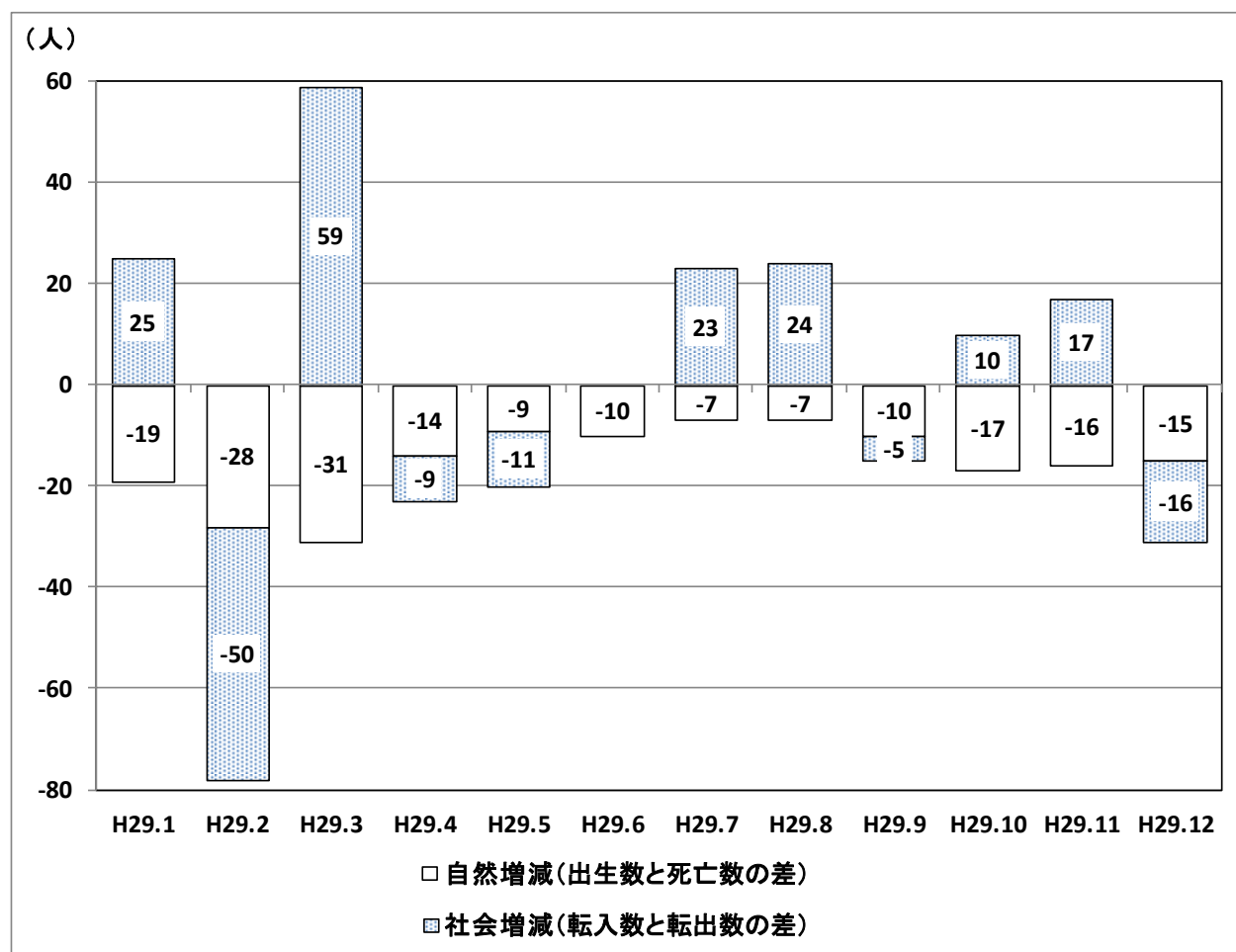


資料：住民基本台帳（市民課）

○総人口について（図表-1、図表-2 参照）

「人口ビジョン及びまち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲載した平成 27 年 10 月 1 日現在の住民基本台帳人口の総人口は図表-1 より、62,575 人です。平成 30 年 1 月の総人口は、62,227 人となり、348 人減少しています。その内訳を年齢 3 区分別にそれぞれ見てみると、年少人口は 143 人、生産年齢人口は 1,162 人減少し、老年人口は 957 人増加しています。総人口は減少しているものの、老年人口は増加しており、この結果、図表-2 の年齢 3 区分別人口の構成割合により、平成 27 年 10 月の高齢化率（28.9%）と平成 30 年 1 月 1 日の高齢化率（30.6%）を比較すると 1.7 ポイント増加しています。

図表-3 人口増減の推移（H29.1.1～H29.12.31）



【H29.1～H29.12 の人口増減数】

自然増減数…－183 人

社会増減数…＋67 人

差 引…－116 人

資料：住民基本台帳（市民課）

○人口増減の推移について（図表-3 参照）

自然増減については出生数を死亡数が常に上回っているため、各月ともにマイナスの値になっており、年間でマイナス 183 人となっています。社会増減については、プラスの月が多くなってきており、年間ではプラス 67 人となっています。

この 1 年間で 67 人の社会増となりましたが、どの年代の人たちが転入・転出しているのかを次のページでまとめました。

図表-4-(1) 年齢3区分別の転入・転出人口（表）

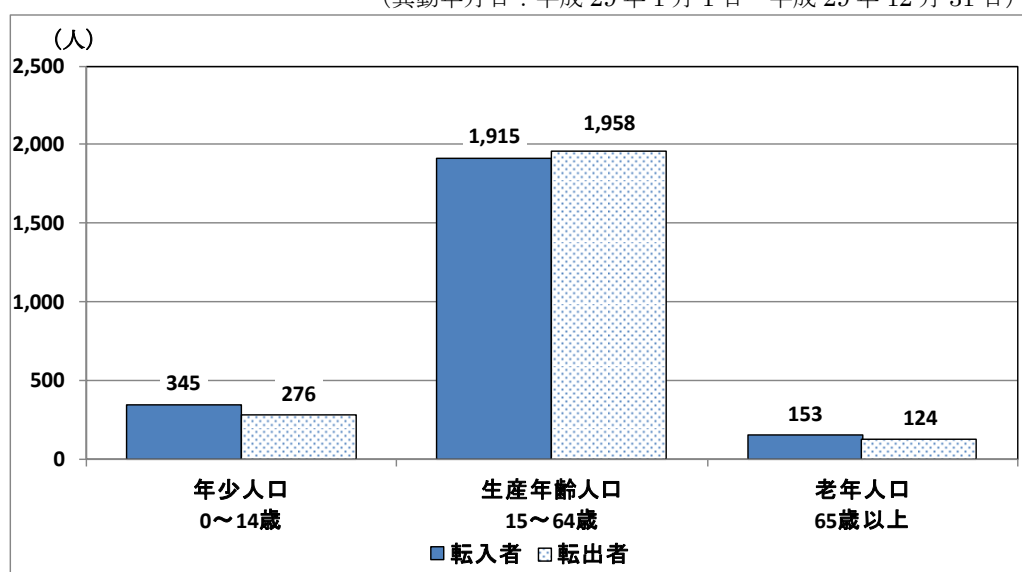
（異動年月日：平成29年1月1日～平成29年12月31日）

年齢区分	転入者			転出者			差引
	男	女	計(A)	男	女	計(B)	(A)-(B)
年少人口 0～14歳	165人	180人	345人	126人	150人	276人	69人
生産年齢人口 15～64歳	1,025人	890人	1,915人	1,034人	924人	1,958人	-43人
老年人口 65歳以上	78人	75人	153人	56人	68人	124人	29人
合計	1,268人	1,145人	2,413人	1,216人	1,142人	2,358人	55人

資料：住民基本台帳（市民課）

図表-4-(2) 年齢3区分別の転入・転出人口（グラフ）

（異動年月日：平成29年1月1日～平成29年12月31日）



資料：住民基本台帳（市民課）

※図表-4-(1)、(2)は遡っての転入・転出や、転入・転出の取消等があるため、図表3の数値と異なります。

図表-5 蓮田市民全体及び転入・転出者の平均年齢

（異動年月日：平成29年1月1日～平成29年12月31日）

	男	女	計
蓮田市民の平均年齢 (H30.1.1 現在)	46.90 歳	49.30 歳	48.10 歳
転入者の平均年齢	32.74 歳	31.10 歳	31.96 歳
転出者の平均年齢	32.73 歳	32.24 歳	32.49 歳

資料：住民基本台帳（市民課）

○年齢3区分別の転入・転出人口から分かること（図表-4-(1)、(2)、図表-5 参照）

蓮田市への転入者は2,413人、蓮田市からの転出者は2,358人おり、55人の社会増となっています。年齢区分別に見ると、年少人口と老年人口は転入者のほうが多く、生産年齢人口は転出者のほうが多くなっています。

また、平均年齢をみますと、比較的若い世代が転入・転出をしていることがわかります。

図表-6-(1) 10 歳区分別の転入・転出人口（表）

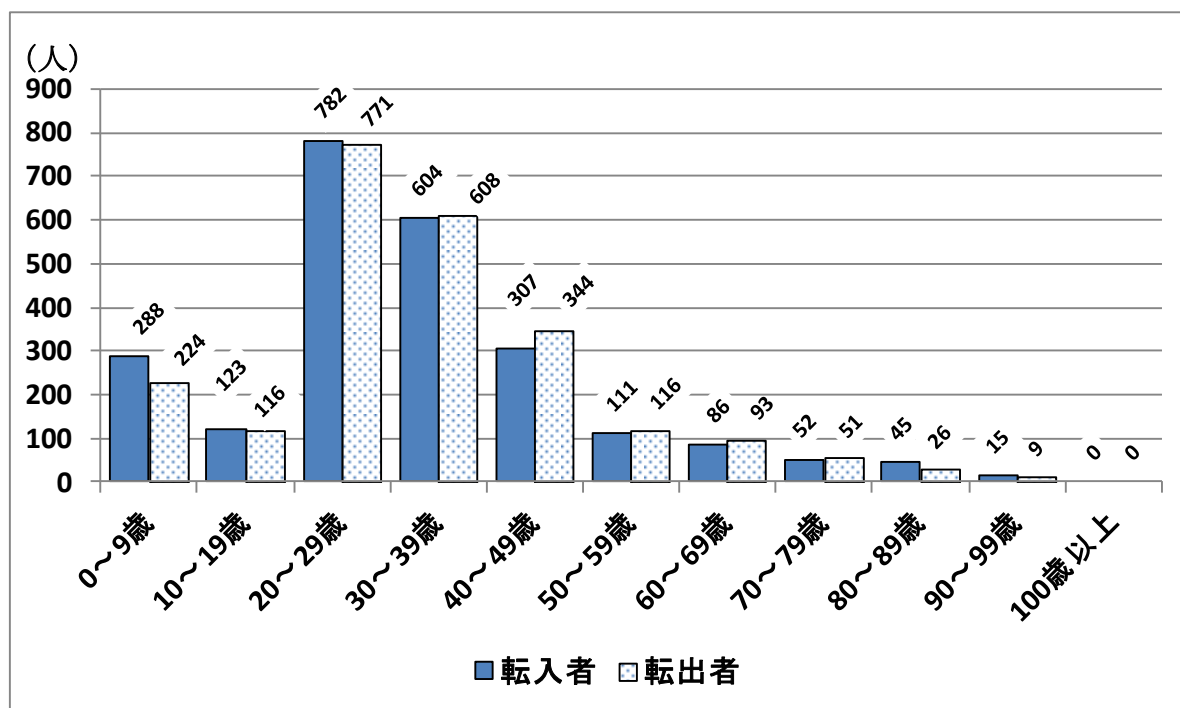
（異動年月日：平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日）

年齢区分	転入者			転出者			差引 (A)-(B)
	男	女	計(A)	男	女	計(B)	
0～9 歳	141 人	147 人	288 人	101 人	123 人	224 人	64 人
10～19 歳	53 人	70 人	123 人	65 人	51 人	116 人	7 人
20～29 歳	400 人	382 人	782 人	385 人	386 人	771 人	11 人
30～39 歳	323 人	281 人	604 人	324 人	284 人	608 人	-4 人
40～49 歳	176 人	131 人	307 人	188 人	156 人	344 人	-37 人
50～59 歳	69 人	42 人	111 人	64 人	52 人	116 人	-5 人
60～69 歳	51 人	35 人	86 人	54 人	39 人	93 人	-7 人
70～79 歳	30 人	22 人	52 人	26 人	25 人	51 人	1 人
80～89 歳	20 人	25 人	45 人	8 人	18 人	26 人	19 人
90～99 歳	5 人	10 人	15 人	1 人	8 人	9 人	6 人
100 歳以上	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
合計	1,268 人	1,145 人	2,413 人	1,216 人	1,142 人	2,358 人	55 人

資料：住民基本台帳（市民課）

図表-6-(2) 10 歳区分別の転入・転出人口（グラフ）

（異動年月日：平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日）



資料：住民基本台帳（市民課）

※図表-6-(1)、(2)は遡っての転入・転出や、転入・転出の取消等があるため、図表 3 の数値と異なります。

○10 歳区分別の転入・転出人口（表・グラフ）から分かること（図表-6-(1)、(2)参照）

年齢区分を 10 歳ごとに分けてみますと、20 代に次いで 30 代、40 代の順に転入・転出者数が多いことがわかります。また、10～19 歳の転入・転出者数に比べて、0～9 歳までの転入・転出者数のほうが約 2 倍多いことがわかります。さらに、他の年代と比較して、0～9 歳の転入者と転出者の差（64 人）が特に大きいことがわかります。